

東京 北海道びらとり会便り

「北海道びらとり会」は、関東圏在住者で平取町出身者及び平取町にゆかりのある方の交流と親睦を図るとともに平取町の振興発展に寄与することを目的に設立された会で、北海道に平取町という町が存在することをわかってもらおうという思いを込めて「北海道びらとり会」と命名しました。

発行：北海道びらとり会

発行日：2021 年 4 月 15 日

「北海道びらとり会便り」第 8 号では、2021 年度総会中止のご案内、昨年、今年と総会が中止となりましたのでこれまでの活動報告、会計報告、また、平取町長遠藤桂一さんからの特別寄稿、「十勝の活性化を考える会」の会長 寺町 修様より同会の公式ブログで「北海道びらとり」について紹介されておりましたのでその内容を掲載しました。誌面の関係で故郷の思い出は休載しました。

今年(2021年)の総会は中止

2021 度北海道びらとり会総会は、中止といたします。非常に残念ですが昨年に引き続き総会開催を断念いたしました。4 月に入っても、首都圏では一向に新型コロナウイルスの感染は衰えを見せておりませんしワクチン接種や感染状況の見通しが立ちません。また、このような状況下では、総会開催を強行しても参加人数の確保が困難との

結論に至り、総会中止と判断いたしました。何卒今般の感染状況、社会情勢に鑑みご理解を頂きたいと思います。来年 2022 年度の総会は、今後の感染状況の推移や社会情勢を見まもりながら、計画したいと考えております。どうぞご了承下さい。

活動報告と会計報告

昨年(2020 年)、今年(2021 年)と総会が中止となりましたので、総会で報告予定であった活動報告及び会計報告を紙面で致します。

2019 年度活動計画

・年 1 回総会を開催する・びらとり会交流会参加 / 平取町を訪問する・ふるさと納税を推進する・特産品の宣伝と斡旋をする・会報発行の継続

2019 年度活動報告

2019 年度(2019 年 4 月 1 日～ 2020 年 3 月 31 日)の活動報告は以下のとおりです。

2019 年

4 月 6 日：北海道びらとり会便り第 4 号発行(郵送・町HP掲載)

4 月 6 日：第 7 回役員会(於、Mr.Good Bar 出席 8 名)

6 月 8 日：2019 年度北海道びらとり会総会(於、ニューしんばしビル 8 階 801 号)参加者：30 名
総会後懇親会(於、銀座ライオン新橋店)

9 月 7 日：第 8 回役員会(於、銀座ライオン新橋店 出席 9 名)

9 月 30 日：北海道びらとり会便り第 5 号発行(郵送・町HP掲載)

10 月 19 ～ 20 日：平取町 120 年記念びらとり会交流会(於、本町中央公民館 当会より 4 名参加)

11 月 15 ～ 16 日：文京博覧会(於、文京シビックセンター 平取町出店)

12 月 14 ～ 15 日：北海道フェア in 三軒茶屋(於、三軒茶屋ふれあい広場 平取町出店)

エミシと呼ばれた集団の一部は中世の蝦夷(えぞ)、すなわち“アイヌ”につながり、一部は和人につながったと考えられている。だから、青森には下北アイヌコタンや津軽アイヌコタンがあり、江戸時代までは和人とアイヌが共生していた。

また、アイヌという「自民族の呼称」として意識的に使われだしたのは、大和民族とアイヌとの交易が増加した 17 世紀末から 18 世紀初めにかけての時期といわれる。神奈川県に住んでいる知人に、このアイヌのことで電話したところ、既述のことは当たり前だと言われた。日本人の起源は縄文人にあり、その末裔にエミシ(アイヌ)がいるのであるが、このような事実が日本人にあまり知られていないことが、アイヌの差別の原因になっていると思っている。



皆様の投稿をお待ちしております

会員の皆様からの投稿をお待ちしています。便りを会員相互の情報交換の場としてもご利用下さい。内容は自由、字数、締め切り期日は問いません。宛先(廿日岩 久典)は以下のとおりです。

郵送の場合：〒 343-0046 越谷市弥栄町 4-1-287

FAX の場合：048-978-8728

メールの場合：h-hisa@rg8.so-net.ne.jp

会 員 募 集

新規会員の勧誘をお願いします。

以下にご連絡をお願いします。

・平取町役場まちづくり課広報聴係

〒 055-0192 北海道沙流郡平取町本町 28 番地

TEL：01457-2-2222 (直通)

FAX：01457-2-2277

koho.kocho@town.biratori.lg.jp

・北海道びらとり会会長 廿日岩 久典

〒 343-0046 埼玉県越谷市弥栄町 4-1-287

TEL/FAX：048-976-8728

携帯 090-3246-4858

h-hisa@rg8.so-net.ne.jp

・北海道びらとり会事務局長 須藤 孝夫

〒 344-0038 埼玉県春日部市大沼 4-43-2-306

TEL/FAX：048-735-6329

携帯 090-8344-3938

sudo2689@lagoon.ocn.ne.jp

ふるさと納税のお願い

私達は平取町への応援の一環として、平取町への「ふるさと納税」を推進しています。平取町のホームページ「暮し・手続」にアクセスするか、又は下記にお問い合わせください。

皆様のご協力をお願いします。

〒 055-0192 北海道沙流郡平取町本町 28 番地

平取町役場 観光商工課 商工労働係

TEL:01457-3-7703

FAX:01457-2-2277

E-mail:b.furusato@town.biratori.hokkaido.jp

編集後記

今年の総会も新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、中止となりました。いつになったら世の中が落ち着くのでしょうか。私の年末年始は子供達、孫達が全員そろい例年どおり過ぎました。一方で、昨年 3 月より完全なテレワークで、通勤なし、会話は画面越しの生活で社会(世の中)から隔離された生活が続いています。社会との唯一の接点は、妻の買い物に近所のスーパーに付き合う程度です。新型コロナウイルス感染で世の中が大きく変わろうとしています。このバスに乗り遅れないようしっかりとウオッチしていかなければと考えている毎日です。2022 年度総会が開催できることを願ってやみません。皆様、どうぞご自愛ください(廿日岩)。

2020 年
1 月 18 日：第 9 回役員会（於、銀座ライオン新橋店 出席 7 名）
2 月 10 日：北海道びらとり会便り第 6 号発行（郵送・町HP掲載）
3 月 26 日：新型コロナウイルス感染対応のため、電話・メールにて役員会（2020 年度総会中止決定）

2020 年度（2020 年 4 月 1 日～ 2021 年 3 月 31 日）は、2020 年 9 月 30 日北海道びらとり会便り第 7 号を発行（郵送・町HP掲載）しましたが、それ以外の活動は新型コロナウイルス感染症対策のためしておりません。2021 年度総会開催の是非については 2 月初旬役員間の電話、メールで意見を集約し決定しました。

これまで発行した北海道びらとり会便りは、平取町広報・広聴係のご厚意により、平取町ホームページのびらとり町ガイドのびらとり会に格納されています。いつでも閲覧出来ますのでお知らせします。

会計報告

2019 年度（2019 年 4 月 1 日～ 2020 年 3 月 31 日）の会計報告は以下のとおりです。

2019 年度会計報告（2019 年 4 月 1 日～ 2020 年 3 月 31 日）

科目	決算額	科目	決算額
収入		支出	
前年からの繰越金	48,614 円	会場費 (6/8)	2,000 円
会費 500 円× 22 人 (6/8)	11,000 円	銀座ライオン新橋店 (6/8)	135,000 円
懇親会費 5,000 円× 30 人 (6/8)	150,000 円	計 (B)	137,000 円
寄付金 (6/8)	1,000 円		
計 (A)	210,614 円		
残金 (A－B)	73,614 円		

2019 年度総会に参加された会員 22 名の方から会費 500 円を、懇親会費は、平取町からの参加者を含め 30 名の方から 5,000 円を頂き、その際 1 名様より 1,000 円のご寄付を頂きました。前年からの繰越金 48,614 円を加え、収入は 210,614 円となりました。支出は、会場費及び懇親会で銀座ライオン新橋店への支払いの計 137,000 円で、残金は 73,614 円です。この会計報告は、コロナウイルス感染症対策のため、face to face の対応は出来ませんでしたので監査は受けていませんのでご了承下さい。また、2020 年度は、全く活動しておりませんので残金は、73,614 円のままです。

役員任期延長

今年（2021 年）は、役員の任期 2 年が終わり役員の改選時期ですが、総会が開催出来ませんのでこれまでの役員構成で暫定的に 1 年間の延長を決めました。ご了承をお願いします。

会長	廿日岩 久典（振内）		
副会長	高橋 直人（豊糠）	安田 忍（岩知志）	
幹事	清水 洋司（川向）	山口 繁（本町）	
	山内 銘宮子（西東京市）		
会計	坂本 貢一（荷菜）		
監査	佐藤 福一（荷菜）	鹿戸 春二（小平）	
事務局長	須藤 孝夫（岩知志）		

平取町長の遠藤桂一です。

北海道びらとり会の廿日岩会長はじめ、会員の皆様には平素から当町に対し、多大のご支援とご高配を賜り、心から御礼申し上げる次第です。

昨年 7 月に町民の皆様の多くのご支援により平取町長に就任させていただき、すでに 9 カ月が経過しようとしております。就任後できるだけ早く会員の皆様にお会いしご挨拶できることを楽しみにしておりましたが、このコロナ禍によりかなわぬこととなり、失礼していることをお許し願います。会便りの紙面をお借りし、ご挨拶と合わせ私のまちづくりに関する考え方をお伝えさせていただきます。

平取町の施策の基本的な指針となる第 6 次平取町総合計画後期 5 か年計画の策定作業が完了しました。令和 3 年度予算をはじめ、これからの 5 か年の予算編成などは、この計画を基本に進めていくことになります。私が公約で掲げたまちづくりのテーマは「豊かに暮らせるまち平取」をめざすこととしており、この町で暮らす人々がそれぞれに、その価値観や世代、場所、職業などで豊かさを感じられる、持続可能な地域づくりを情報共有と住民参加をもとで進めていきたいと考えています。

今年のうれしい出来事の一つに「びらとりトマト」の販売額が 4 3 億円、生産量 1 万 2 千トンを超え史上 2 番目の成績になったことがあげられます。これは生産農家や JA、関係者の皆さんの努力の結果であり、「トマトのまち平取町」にとってはこのうえない喜びでもありました。このコロナ禍で

北海道びらとり会があるブログで紹介されていました

「十勝の活性化を考える会」の会長寺町 修様より同会の公式ブログで「北海道びらとり会」が紹介（2021 年 1 月 8 日掲載）されていました。帯広市在住の寺町様は、ひょんなことから「北海道びらとり会」の存在を知り、ブログで触れたそうです。寺町様からご了解を頂きましたので原文のまま掲載します。

縄文人、弥生人、エミシからアイヌへ

“縄文人”は、縄文時代に日本列島に居住していた人々で、約 1 万 6000 年前から約 3000 年前まで現在の日本全土、北海道から沖縄にかけて住んでいた。“弥生人”は、弥生時代に中国大陸や朝鮮半島等から

改めて議論された国内での食料自給率の問題では、国内の一次産業をいかに守り育てていくことの重要性が認識されたと思います。そういった観点からも平取町の農業のさらなる振興のため、新規就農者の確保のための新たな取り組みなどをさらに強化したいと考えています。また、平取町バイオマス産業都市構想に則した木質バイオマスセンターが令和 3 年度から稼働することとなり、木質燃料で公民館と町立病院に熱源と電源を供給することになっております。課題は多くありますが、地域内で調達できる再生可能エネルギーの利用についても積極的に進めたいと考えております。

今年の国勢調査において、平取町の人口は 4 千人台となりました。人口減少や高齢化は、町の将来を悲観的に捉えがちですが、一人ひとりの顔が見え、その思いを的確に、着実に実現することができる、小さな町であるからこそ、大きな可能性を平取町は持っていると感じております。町民のまちづくりへの思いを覚醒させ、行動を触発するようになりリーダーとなれるよう、全力で取り組んでまいりたいと考えておりますので、北海道びらとり会の皆様にもご支援とお力添えを今後ともお願い申し上げます。コロナ禍の収束が見えない状況ではありますが、今年度は各種イベントも何とか開催に漕ぎつけたいと頑張っておりますので機会があれば来町をご検討ください。

最後に会員の皆様のご健勝とご活躍、北海道びらとり会の益々のご発展をお祈り申し上げご挨拶とさせていただきます。

日本列島に渡来してきた「大陸系弥生人」、「縄文系弥生人」、および両者の混血である「混血系弥生人」に分けられ、「混血系弥生人」が和人、日本人につながったものとされている。

この弥生時代は、紀元前 10 世紀頃から、西暦 3 世紀中頃までにあたる時代で、水稻農耕を主とした生産経済の時代と言われている。“エミシ”は、「縄文系弥生人」が主に本州東部とそれ以北に居住するようになり、政治的・文化的に、大和朝廷やその支配下に入った地域への帰属や同化を拒否していた集団を指した。エミシは統一した政治勢力をなさず、積極的に朝廷に接近する集団もあれば、敵対した集団もあったと考えられているが、次第に影響力を増大させていった大和朝廷により、征服・吸収されていった。